

小・中学校における政治的教養を育む教育

平成 29 年度～令和 5 年度 実践協力校 指導事例集



令和 6 年 4 月
神奈川県教育委員会

はじめに

教育基本法第14条第1項には「良識ある公民として必要な政治的教養は、教育上尊重されなければならない」と示されています。児童・生徒に政治的教養を育むことは、学校教育の責務の一つです。

平成27年6月に公職選挙法が改正され、選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられました。これを受け文部科学省では、小学校及び中学校各教科等教育課程研究協議会（平成27年11月）において、高等学校段階に加え、小・中学校段階でも「国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養う教育の充実に向けた取組が必要」との見解を示しています。

本県では、これまでも県立高等学校等において、シチズンシップ教育の一環として「政治参加教育」に取り組んできました。そして選挙権年齢の引下げに伴い、その更なる充実を図っています。

これらをふまえ、小・中学校段階における政治的教養を育む教育の在り方について検討するため、平成28年5月に「政治的教養を育む教育検討会議」を設置し、「政治的教養」のとらえ方や、小・中学校段階において身に付けさせたい力について検討・整理を行いました。そして、発達の段階に応じた指導を系統的に行っていくことや、これまで各学校で積み重ねてきた学習を最大限に活かすこと等に留意するとともに、実際の指導場面で活用しやすいものとなるよう「小・中学校における政治的教養を育む教育 指導資料」（平成29年3月発行）を作成し、平成29年5月末に県内の公立小・中学校に配付し、県教育委員会のホームページに掲載しています。



(<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/v3p/seijitekikyoyou/gaiyou.html>)

さらに、平成29年度より、指導資料を参考に「小・中学校における政治的教養を育む教育 実践協力校」における授業実践が行われ、実践協力校連絡会において活発な意見交換が行われています。本冊子は、それらをもとに作成された平成29年度～令和2年度版授業実践事例集です。

各学校においては、指導資料並びに本冊子を御活用いただき、各教科・領域の授業をはじめ、学校行事や児童・生徒会活動、学級経営など、自校の教育活動のねらいや指導方法等について、指導資料で示した視点から改めて見直していただきたいと考えます。そうすることで、すべての児童・生徒に、自分の身の周りから広く社会まで関心をもち、課題に気付き、考え、自らの意見を表明するとともに、他者の意見を尊重し、主体的に社会に参画するといった姿勢や力が育まれていくことを期待します。

結びとなりますが、座長として実践協力校連絡会を推進していただくとともに、示唆に富む考え方や具体的な情報を提供していただいた慶應義塾大学SFC研究所の西野偉彦上席所員をはじめ、貴重な御助言を賜った連絡会の委員の皆様へ心より感謝申し上げます。さらに貴重な授業提供をしていただいた実践協力校の皆様、各市町村教育委員会及び学校教職員の皆様の熱心な協議に対し、心より感謝申し上げます。

神奈川県教育委員会教育局支援部子ども教育支援課長

	<h1>もくじ</h1>	
--	--------------	--

◆ はじめに	1
◆ もくじ	2
1 小・中学校における「政治的教養を育む教育」とは	4
2 「政治的教養を育む教育」の身に付けさせたい力の視点	8
3 「政治的教養を育む教育」の系統的な学び	10
4 政治的中立性の確保について	12
5 実践協力校における授業実践と指導事例の見方	14
6 実践協力校における授業実践	16
<平成 29 年度>	
6-1 事例① 小学校 3年生国語科 「それぞれの考えを深めよう」	16
6-2 事例② 小学校 4年生社会科／総合的な学習の時間 「開発にたずさわる人々 中井中央公園」	20
6-3 事例③ 中学校 2年生社会科〔地理的分野〕 「身近な地域の調査 市の未来を考えよう」	26
6-4 事例④ 中学校 3年生社会科〔公民的分野〕 「地方自治 地域の活性化について考えよう」	30
<平成 30 年度>	
6-5 事例⑤ 小学校 4年生総合的な学習の時間 「制服か私服か～わたしたちの未来」	34
6-6 事例⑥ 小学校 6年生総合的な学習の時間 「学校改革制作委員会～御所見チャレンジプロジェクト(G・C・P)～」	38
6-7 事例⑦ 中学校 2年生社会科〔地理的分野〕 「日本の資源・エネルギー問題」	42
6-8 事例⑧ 中学校 3年生社会科〔公民的分野〕 「地方自治と私たち～人口減少を食い止めるには?～」	46
<令和元年度>	
6-9 事例⑨ 小学校 4年生特別の教科 道徳 「『ともだち ひきとりや』友情・信頼」	50
6-10 事例⑩ 小学校 5年生総合的な学習の時間 「環境について考えよう」	54
6-11 事例⑪ 中学校 1年生社会科〔地理的分野〕 「世界の諸地域 ヨーロッパ州」	58
6-12 事例⑫ 中学校 1年生社会科〔地理的分野〕 「世界の諸地域 アフリカ州」	62
<令和2年度>	
6-13 事例⑬ 小学校 6年生総合的な学習の時間 「地球環境のために～自分たちができること～」	66
6-14 事例⑭ 小学校 6年生国語科 「町の未来をえがこう」	68
6-15 事例⑮ 中学校 1年生特別活動（生徒会活動） 「自分たちの力で新しい取り組みを始めよう」	70
6-16 事例⑯ 中学校 1・2年生特別活動（学級活動） 「NMUP！（南中魅カアッププロジェクト!）」	72
資料（事例⑰）「『チャイムのない日』についてのアンケート」	74
資料（事例⑱）「アンケート②18のテーマ」	75

<令和3年度>

6-17 事例⑰ 中学校 3年生社会科 [公民的分野]	
「これからの経済と社会～横須賀市の経済情勢を追究しよう～」	76
6-18 事例⑱ 小学校 生活単元学習	
「冬のお楽しみ会をしよう」	79
6-19 事例⑲ 小学校 自立活動	
「ありがとうキャンペーンを成功させよう	
～働いている全ての方々や支えてくれているの方々や家族へ～」	82
6-20 事例⑳ 中学校 自立活動	
「後期の委員会と係を決めよう」	85
6-21 事例㉑ 中学校 総合的な学習の時間	
「SDGsについて考え、自分たちでできることを実践しよう」	88

<令和4年度>

6-22 事例㉒ 中学校 全学年特別活動	
「プロジェクトN-ルールメイキング」	91
6-23 事例㉓ 小学校 6年生総合的な学習の時間	
「子ども議会で自分たちの考えを提案しよう」	96

<令和5年度>

6-24 事例㉔ 中学校 3年生社会科 [公民的分野]	
「現代の民主政治と社会～政治家にインタビューをしてみよう～」	102
6-25 事例㉕ 小学校 5年生総合的な学習の時間	
「元気に挨拶 Smile Town ～笑顔でつながる One Team～」	115

7 参考資料	123
--------	-----

実践協力校及び授業担当者（平成29年度～令和5年度）

<平成29年度>

三浦市立三崎中学校	教諭	市丸 宏
海老名市立柏ヶ谷小学校	教諭	津崎 洋輔
平塚市立金目中学校	教諭	奈良 卓郎
中井町立中村小学校	総括教諭	菅 洋

<平成30年度>

藤沢市立御所見小学校	教諭	徳島 元己
清川村立緑中学校	教諭	南 寿実也
秦野市立大根小学校	教諭	小林 達馬
小田原市立千代中学校	総括教諭	加藤 太一

<令和元年度>

鎌倉市立大船中学校	教諭	吉岡 遼平
大和立下福田小学校	教諭	高橋 忠士
伊勢原市立伊勢原中学校	教諭	栗田 賢吾
小田原市立早川小学校	教諭	二見 愛子

<令和2年度>

茅ヶ崎市立緑が浜小学校	教諭	原田 和司
厚木市立相川中学校	総括教諭	関原 幸治
平塚市立勝原小学校	教諭	小森 慎二
南足柄市立南足柄中学校	総括教諭	村上 揚

<令和3年度>

横須賀市立常葉中学校	教諭	工藤 圭介
藤沢市立湘南台中学校	教諭	押野 大地
綾瀬市立綾北小学校	総括教諭	高橋 結
秦野市立大根中学校	総括教諭	橋本ゆかり
小田原市立下府中小学校	教諭	浅野愛由葉

<令和4年度>

横須賀市立長沢中学校	教諭	貝塚 啓悟
	教諭	藤井 亮平
清川村立緑小学校	総括教諭	齋藤慎太郎
	教諭	平山 佑佳

<令和5年度>

逗子市立沼間中学校	総括教諭	佐々木 優
	教諭	磯崎 太郎
	教諭	前田 将
横須賀市立大塚台小学校	教諭	阿部振一郎